

ダイヤモンドブレード取扱説明書

災害防止と、安全にご使用いただくために、ご使用前に、このダイヤモンドブレード（以下、ブレードという。）の取扱説明書と使用機械の取扱説明書を必ずお読みください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

取扱を誤ると事故やけがの恐れがあります。取扱を誤った場合、発生が想定される危険、損害の程度をつぎの3段階に分類し、表示しています。

危険 取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

警告 取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意 取扱を誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合または物的損害のみ発生が想定される場合。

危険 機械メーカー指定の保護カバー（ブレードガード）を必ず正しく取り付けてください。ブレードが破損したとき、飛散した破片が直接当たり大けがの危険があります。



注意 ジグザグ切断・曲線切り・（ガイドを使わない）斜め切り・コジリ・側面使用は絶対にしないでください。これらの使用方法ではブレードが破損し、大けがの危険があります。



回転中のブレードに、絶対に手や身体で触れないでください。大けがの危険があります。

災害防止と、安全にご使用いただくための警告

1. 作業環境

危険 機械メーカー指定の保護カバー（ブレードガード）を必ず正しく取り付けてください。ブレードが破損したとき、飛散した破片が、作業者に直接当たり大けがの危険があります。

警告 作業場所には、関係者以外は近づかないでください。ブレードが破損したとき、保護カバー（ブレードガード）があっても破片は飛び出すので、破片が当たり大けがの危険があります。



ブレードは使用中に火花を発生することがあります。引火や爆発の恐れのある場所では使用しないでください。

留意事項 ブレードは使用中に騒音を発生します。周囲に迷惑をかけないようにご注意ください。

2. 服装、保護具

警告 作業者は防じんメガネ、安全靴、保護帽の保護具を必ず着用してください。

注意 ブレードが破損したとき、破片が直接当たり大けがの危険があります。

注意 作業者は防じんマスク、耳せんの保護具を必ず着用してください。粉じんを吸入し、喉や肺などの呼吸器を痛めたり、騒音で、耳に傷害を起こすことがあります。



作業に適した服装で作業してください。ネクタイ、ソデ口の開いたもの、編手袋などは、身につけないでください。



長髪は、帽子やヘヤーカバーでおおってください。回転中のブレードや、機械の回転部に巻き込まれて、けがをする危険があります。

3. 使用前

警告 エンジンの馬力、機械仕様並びに現場骨材等により、多少変わりますが下表の数値を参考に適切な回転数で切断してください。

ブレードの寸法が機械に指定されている寸法に適合していることをご確認ください。ブレードが破損し、けがの危険があります。ブレードに曲がり、ひび割れ、欠けの傷がないことを眼や手で確かめてください。更に、ブレードの刃部、基板部の摩擦については異常がないことを確かめてください。

これらの傷及び、刃部・基板部の異常摩擦を発見した場合には、絶対にブレードを使用しないでください。ブレードが破損し、けがの危険があります。機械のブレードを取り付けるシャフトにガタや振れないことをご確認ください。シャフトの振れが大きいと、ブレードが異常振動を起こして破損し、けがの危険があります。

適正周速	
乾式ブレード	湿式ブレード
85 m/s	45 m/s

注意 被削材にあわないブレードを使用すると、異常摩耗や切れ味不良、異常過熱が発生します。無理に作業を続けると、ブレードが破損し、けがの危険があります。

4. 取付

注意 ブレードの取り付け時には、必ず動力源を「切り」にしてください。不意に起動して、けがの危険があります。



ブレードの取付手順については、機械の取扱説明書の指示をおまもりください。ブレードの中心穴径に合っているフランジを使用してください。フランジは、すり減り摩耗や異物の付着がないものを使用してください。カラーを使用する場合は、中心穴径にあったカラーを使用してください。ブレードの中心穴径又はカラーをフランジや軸に合わせ、ガタや振れのないように、フランジとナット又はビスで緩まないようにしっかりと締め付けてください。

警告

機械は使用する回転速度に到達した後、1分間程無負荷回転し、異常音、異常振動が無いことをご確認ください。異常音、異常振動のまま使用しますと、ブレードが破損して、けがの危険があります。

留意事項

特にエアークライダの場合は調速機（ガバナ）の点検調整を定期的に行い、無負荷回転速度がブレードの最高回転速度をこえないことを、ご確認ください。ブレードの矢印方向を使用する機械の回転方向と同じにして取り付けてください。

反対に取り付けると切れ味が悪く、異常過熱を発生し、ブレードの性能が発揮されません。

5. 使用中

注意 ジグザグ切断・曲線切り・（ガイドを使わない）斜め切り・コジリ・側面使用は絶対にしないでください。これらの使用方法ではブレードが破損し、大けがの危険があります。



回転中のブレードに、絶対に手や身体で触れないでください。大けがの危険があります。



切断・溝切り以外の作業には使用しないでください。切断・溝切り作業中に、衝撃を与えないでください。ブレードの破損の危険があります。

無負荷回転して異常が無ければ、切り込みを少なくして試し切断をし、ブレードの刃部の外周が均等に当たるようにしてください。均等な当たりにならないと一部の刃部外周に高い負荷がかかり、ブレードの刃部や被削材が破損してけがの危険があります。

特に手持式エンジンカッターの場合は、しっかりした足場で身体の安定を保って使用し、機械に振り回されたり、落としたり、ぶついたりしないでください。ブレードに曲がり、ひび割れ、欠けが生じて、破損することがあります。

加工する被削材をしっかりと固定してください。作業が不安定になり、被削材が欠けて飛んだり異常な食い込みを起こし、事故の危険があります。

機械の銘板に表示されている定格出力以上では、絶対に使用しないでください。

切れ味の低下、異常過熱を発生し、ブレードを破損する危険があります。切断中に異常音、異常振動が生じたときは、直ちに作業を中止してください。異常音、異常振動のまま使用しますと、ブレードが破損して、けがの危険があります。

切れ味が悪くなったときは、目立て（ドレッシング）をしてください。そのまま切断を続けると、異常過熱を起こしてブレードが破損し、けがの危険があります。

目立て（ドレッシング）のやり方

目立て（ドレッシング）は粗目の砥石または軟質被削材（コンクリートブロック・レンガ・砂岩）を切断してください。

6. 使用后

警告 使用後は機械の動力源を「切り」にしてください。不意に起動して、けがの危険があります。



使用後は、ブレードに曲がり、ひび割れ、欠けの傷がないことを眼や手で確かめてください。ブレードは、落下や衝撃が加わることの無い場所に保管してください。

留意事項

販売元  株式会社 **ワキタ** 滋賀工場

TEL 0748-75-2171 FAX 0748-75-0294